

こんにちは 医学部保健学科

今年の10月、京都大学医療技術短期大学部は医学部保健学科に改組されました。来年の4月には新たに学生を迎え、本格的に動き始めます。医短が保健学科になることで、今までとどのような部分が変わってくるのでしょうか？ また、現場の先生はどのように思われているのでしょうか？ (はびねす)

どこが変わるの？

《医療技術短期大学部》

- 看護学科……………80名
- 衛生技術学科……………40名
- 理学療法学科……………20名
- 作業療法学科……………20名
- 専攻科助産学特別専攻…20名
※専攻科のみ1年制、他学科は3年制

- 看護学科……………看護師
- 衛生技術学科…臨床検査技師
- 理学療法学科…理学療法士
- 作業療法学科…作業療法士
※卒業生には準学士の称号が与えられる
- 専攻科……………助産師、受胎調節実地指導員

- 独自の筆記試験(国語・数学ⅠAⅡB・英語・理科2科目)

クラス編成

得られる国家試験受験資格

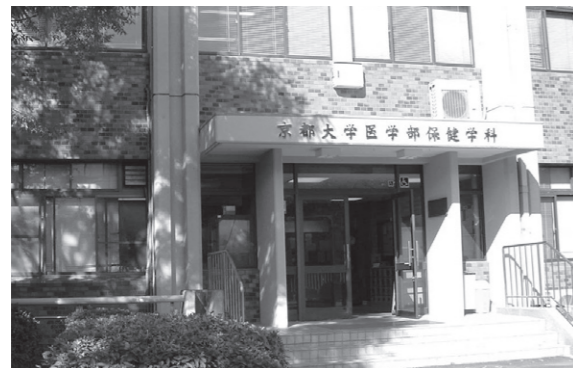
入学試験

《医学部保健学科》

- 看護学専攻……………70名(10)
- 検査技術科学専攻…37名(3)
- 理学療法学専攻…18名(2)
- 作業療法学専攻…18名(2)
※すべて4年制。()内の数字は3年次編入学定員で外数

- 看護学専攻……………看護師、*保健師、*助産師(*所定の単位を修得した場合)
- 検査技術科学専攻…臨床検査技師
- 理学療法学専攻…理学療法士
- 作業療法学専攻…作業療法士
※卒業生には学士の称号が与えられる

- センター試験必須(5教科7科目)
- 京大理系学部と同じ二次試験に加えて、一部専攻では面接や論文が課される



はみだし
すてーじ
アッサラーム、アライクム!

(法・3 コフィアナン・ジム早朝)

医短はどこへ…?

今の医短生はそのまま3年間の履修期間を終え、医療技術短期大学部卒業という形になります。保健学科には3年次編入枠が設けられていますが、狭き門となっており、京大の医短出身でも特別な待遇はありません。

医療技術短期大学部の教官陣は全員医学部教官に配属されます。来年度から「医療概論」や「健康人間学」など多数の全学共通科目を提供する予定になっています。

医学部保健学科長 笹田昌孝教授

これまで医療技術短期大学部の学部長を務められ、このたび保健学科長に就任された笹田教授にお話を伺いました。

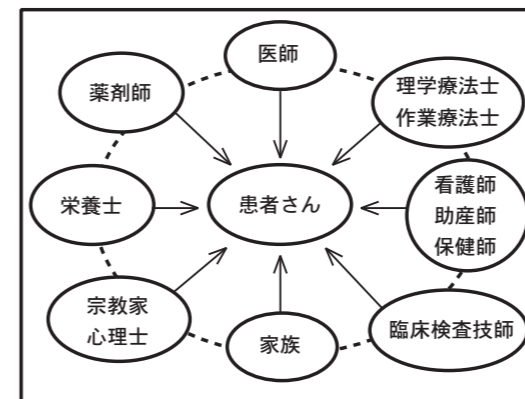


▽保健学科の理念

日本の医療技術はめざましく発展していて、これからは移植医療や再生医療などの高度先進医療が進んでいくと考えられます。一方で少子高齢化社会が進み、病気ではないけれど障害を持つお年寄りが増えていきます。

私はこれに関して、「Cure-oriented」医療と「Care-oriented」医療の両方がバランスよく必要であると考えています。前者は従来通り病気を治すことを目標とした医療で、後者はケアを指向する医療です。WHOは健康を「単に疾病でないというだけでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態」と定義しています。つまり、病気を治すことだけでなく、心の健康も重視されているのです。そこで京都大学では「健康科学」という新しい学問を確立しようと考えています。

これらを医療の場で具体化するには、本当のチーム医療(下図)が不可欠です。これは患者さんを中心として、医師だけでなく様々な専門家たちがそれぞれの持つ最高の知識と技術とを發揮するという



《チーム医療》

はみだし
すてーじ
はみだし刑事純情派
⇒直球ですね。

ものです。優れたチーム医療を実現するためには、優れた医療専門職を養成しなくてはならないわけです。

以上の理念に基づいて、医学部保健学科は設置されました。

▽保健学科に望むこと

保健学科の学生さんには、京都大学らしい特色あるものを身につけてほしいですね。たとえば京都大学の肝臓移植というのは世界に冠たるものなんです。こうした高度先進医療と本物のCare学を推進しながら、「健康科学」を作り上げてほしいです。医療がどうあるべきかを日本全体に提案するのも京都大学の役割だと思います。自惚れて言っているわけではなく、実際にそれくらいの期待が寄せられているんですよ。その期待に応える形で発展してほしいと思います。

▽医短を振り返る

3年間で医療専門職の教育をするのは非常に厳しいです。高校よりきついカリキュラムをこなして、卒業する時に国家試験を受けなくてはならないわけですから。京大の医短に入ってくるのは優秀な人が多いので、みんな真面目に頑張っていて、高い能力を身につけて卒業していききました。本当に大変だったと思いますよ。卒業生たちは学士資格を取ったり、学会専門資格を取ったりして、あちこちで活躍していることを耳にします。今後とも医療の現場でがんばってほしいです。

▽大学院制度

平成18年には臨床大学院を設置する構想があります。医療専門職教育は4年で完成するものではないので、早急に設置したいですね。この「臨床大学院」というのはただ単に研究するためとか、教育者になるためのものじゃなく、医療の現場で実際に役立つものを身につけた人材を生み出すためのものを目指しています。法科大学院のような専門大学院と非常に似たものだと言えますね。

▽京大生の皆さんへ

京大生が将来社会に出て指導者となる時、人の健康についてよく知っていてほしいと思います。指導者は周囲の人の健康を維持し、増進し、管理していく必要があるんです。

そのために来年度、保健学科から「医療概論」という全学共通科目を開講します。「健康とはどういうものか」を京大の学生さんに広く知ってもらうのが目的です。他にも多数の科目を開講しますが、これが一番の目玉だと考えています。

京都大学にはいろんな分野の優れた教官がいます。様々な分野の学生もいます。大学時代に他の学部の人と交わることは将来的に非常に有益なことです。他学部の学生さんたちには、保健学科の新生を京都大学の一員として暖かく迎えてもらえたらうれしく思います。

(工・1 イケメンH)
(はみだし刑事情熱系;編)